

国保運営方針に基づく取組の進捗状況と改定案(赤字解消・削減の取組等)の基本的な考え方について

項 目	運営方針に記載の主な取組等の内容	直近の状況及び取組の進捗状況	改定案の基本的な考え方																																						
第2章 県内国保の医療に要する費用及び財政の見通し																																									
第2節 県内市町の財政状況																																									
	<ul style="list-style-type: none"> ○ H28年度の形式収支は全保険者が黒字 ○ H28年度の実質収支(※)は37市町が黒字 (※)形式収支－退職者分収支－国庫支出金精算額 <p style="text-align: center;">【県内市町の財政状況】 (百万円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>形式収支</td> <td>13,468 (2)</td> <td>12,931 (2)</td> <td>11,751 (2)</td> <td>10,057 (2)</td> <td>19,860 (0)</td> </tr> <tr> <td>実質収支</td> <td>13,237 (4)</td> <td>14,007 (5)</td> <td>11,397 (6)</td> <td>12,471 (5)</td> <td>17,847 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">()は赤字市町数</p>		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	形式収支	13,468 (2)	12,931 (2)	11,751 (2)	10,057 (2)	19,860 (0)	実質収支	13,237 (4)	14,007 (5)	11,397 (6)	12,471 (5)	17,847 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○ H30年度の形式収支は40市町が黒字(1市が繰上充用) ○ H30年度の国庫支出金精算後単年度収支は38市町が黒字 ○ H30年度の決算補填等目的の一般会計繰入金控除後の国庫支出金精算後単年度収支は37市町が黒字 <p style="text-align: center;">【県内市町の財政状況】 (百万円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>形式収支 ()は収支不足市町数[以下同じ]</td> <td>10,057 (2)</td> <td>19,860 (0)</td> <td>29,132 (0)</td> <td>12,313 (1)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金精算後 単年度収支</td> <td>△438 (25)</td> <td>8,127 (7)</td> <td>9,901 (5)</td> <td>5,122 (3)</td> </tr> <tr> <td>決算補填等目的の一般会 計繰入金及び繰上充用金 控除後の国庫支出金精算 後単年度収支</td> <td>△6,114 (32)</td> <td>3,731 (11)</td> <td>8,331 (6)</td> <td>4,260 (4)</td> </tr> </tbody> </table>		27年度	28年度	29年度	30年度	形式収支 ()は収支不足市町数[以下同じ]	10,057 (2)	19,860 (0)	29,132 (0)	12,313 (1)	国庫支出金精算後 単年度収支	△438 (25)	8,127 (7)	9,901 (5)	5,122 (3)	決算補填等目的の一般会 計繰入金及び繰上充用金 控除後の国庫支出金精算 後単年度収支	△6,114 (32)	3,731 (11)	8,331 (6)	4,260 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国民健康保険は一会計年度単位で行う短期保険であり、原則として年度内に必要な支出を年度内の保険料などで賄うことが重要であることを踏まえ、財政収支の概念を再整理
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度																																				
形式収支	13,468 (2)	12,931 (2)	11,751 (2)	10,057 (2)	19,860 (0)																																				
実質収支	13,237 (4)	14,007 (5)	11,397 (6)	12,471 (5)	17,847 (4)																																				
	27年度	28年度	29年度	30年度																																					
形式収支 ()は収支不足市町数[以下同じ]	10,057 (2)	19,860 (0)	29,132 (0)	12,313 (1)																																					
国庫支出金精算後 単年度収支	△438 (25)	8,127 (7)	9,901 (5)	5,122 (3)																																					
決算補填等目的の一般会 計繰入金及び繰上充用金 控除後の国庫支出金精算 後単年度収支	△6,114 (32)	3,731 (11)	8,331 (6)	4,260 (4)																																					
第3節 財政収支の改善に係る基本的な考え方(赤字解消・削減の取組等)																																									
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新制度における赤字発生の有無や額が不明であることから、今後、平成30年度の各市町の決算状況を踏まえ、検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町との連携会議において改正案について協議し、とりまとめ <p style="text-align: center;">【削減・解消すべき赤字の年次推移】 (百万円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算補填等目的の 法定外一般会計繰入</td> <td>4,135 (20)</td> <td>3,157 (14)</td> <td>1,570 (7)</td> <td>844 (3)</td> </tr> <tr> <td>繰上充用金 (新規増加分)</td> <td>1,541 (2)</td> <td>1,238 (2)</td> <td>0 (0)</td> <td>19 (1)</td> </tr> <tr> <td>削減・解消すべき赤字</td> <td>5,676 (20)</td> <td>4,395 (14)</td> <td>1,570 (7)</td> <td>863 (3)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">()は赤字市町数</p>		27年度	28年度	29年度	30年度	決算補填等目的の 法定外一般会計繰入	4,135 (20)	3,157 (14)	1,570 (7)	844 (3)	繰上充用金 (新規増加分)	1,541 (2)	1,238 (2)	0 (0)	19 (1)	削減・解消すべき赤字	5,676 (20)	4,395 (14)	1,570 (7)	863 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国通知(「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について(平成30年1月29日付保国発0129第2号、厚生労働省保険局国民健康保険課長通知)に記載してある、国が定義する赤字や財政収支に係る基本的な考え方に基づき、①財政収支に係る基本的考え方、②赤字の定義、③赤字の削減・解消に向けた取組について新たに記載 ○ 削減・解消すべき赤字の年次推移の表を追加 																		
	27年度	28年度	29年度	30年度																																					
決算補填等目的の 法定外一般会計繰入	4,135 (20)	3,157 (14)	1,570 (7)	844 (3)																																					
繰上充用金 (新規増加分)	1,541 (2)	1,238 (2)	0 (0)	19 (1)																																					
削減・解消すべき赤字	5,676 (20)	4,395 (14)	1,570 (7)	863 (3)																																					